

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和02年07月03日(金)

事務事業		公共下水道管渠管理運営事業		担当課	下水道工務課	担当係	維持係	管理番号	3929	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有□	有□	
	行計 政画 分施 野策 別名	大項目	200005	快適で利便性の高いまち（都市・生活基盤）	根拠法令 個別計画 等	下水道法				
		中項目	200001	都市整備の行き届いたまちづくり						
	小項目	200002	水の安定供給と下水処理の適正化							
事業概要		公共下水道管渠の定期点検及び定期清掃を実施する。また、突発閉塞時に緊急清掃等対応をする。								
目的 ※何のために		公共下水道管渠の適正管理による下水の円滑な排除								
対象 ※誰・何を対象に		公共下水道管渠								
手段 ※どのように		管渠定期点検・清掃及び突発閉塞時緊急対応								
成果 ※何を求めるか		閉塞等による下水流下不全の防止・解消								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 管渠定期点検							・	
		・ 管渠定期清掃							・	
		・ 突発閉塞に対する緊急清掃実施等対応							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画							
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	0	
	決算額	0	0	0	0	0	
	国支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	他特定財源	0	0	0	0	0	
人件費	一般財源	0	0	0	0	0	
	従事職員数(人)	0.00	0.00	1.28	1.40	1.40	
	人件費相当試算 ※1	0	0	10,062,080	11,407,200	11,407,200	
(総事業費試算)		0	0	10,062,080	11,407,200	11,407,200	

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3. 評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値 実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
■	活動指標 1	管渠の閉塞発生件数	目標値 実績値	件	6.00	3.00	6.00	0.00	0.00	0.00	■
		年度別目標値の設定根拠		突発事項のため目標設定しない							
		閉塞発生件数（緊急管清掃実施件									
■	活動指標 2	管渠の閉塞防止件数	目標値 実績値	件	2.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	■
		年度別目標値の設定根拠		閉塞の危険箇所の定期清掃実施により閉塞を未然防止							
		管渠定期清掃実施箇所数									
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									

4. 観点別評価 （A：目標値どおり（以上） B：ほぼ目標値どおり C：目標未達成 ー：目標値の設定がないもの）

活動 (意図した活動を行っているか)	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 清掃予定箇所の清掃については、点検したところ実施する必要がなかった。また、突発閉塞が発生した6に対して、緊急清掃等を行った。
成果 (意図した成果が上がっているか)		目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明
効率性 (効率的に事務を行っているか)		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	維持係長 平野 悟士
-----	------------

5. 前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	公共下水道管渠管理運営事業	担当課	下水道工務課	担当係	維持係	管理番号	3929
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div>			<div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>				
			評価の内容説明 閉塞等による流下不全防止のために点検や清掃を実施し、突発の閉塞に対しても緊急清掃を行うなど、円滑に排水できるよう努めた。今後も汚水が円滑に排水できるよう管渠の定期点検および定期清掃を実施することは必要不可欠であるため、引き続き「①現状のまま継続」とした。				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者	下水道工務課長 渋澤 滝人			

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

